

令和6年度全国学力テスト結果報告

まだまだ残暑が続いていますが児童たちは落ち着いて学習に取り組んでいます。さて、4月に行われた全国学力テストの結果を6年生に返却しました。ご家庭で学習の振り返りをしていただき、課題がある分野について復習を進めていくようお願いいたします。ご家庭で相談する資料として活用してください。また、学校でも今回の結果を受けまして、良かったところ、課題のあるところを分析し、課題のあるところについては授業改善を進めていきます。結果の公表とともに課題の改善についてもお示しします。

国語

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
東久留米市立神宝小学校	51	9/ 14	64
東久留米市			67
東京都(公立)	92,761	9.8/ 14	70
全国(公立)	947,364	9.5/ 14	67.7

分類	区分	対象 問題 数	平均正答率(%)			
			神宝小	東京都(公立)	全国(公立)	
全体			14	64	70	67.7
学習指導要領 の内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	4	55.4	67.9	64.4
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	74.5	88.8	86.9
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	80.4	75.3	74.6
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	56.9	63.9	59.8
		B 書くこと	2	65.7	69.9	68.4
		C 読むこと	3	74.5	71.9	70.7
評価の観点	知識・技能	6	62.7	72.6	69.8	
	思考・判断・表現	8	65.7	68.4	66.0	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	10	67.3	73.0	69.9	
	短答式	2	48.0	63.1	59.7	
	記述式	2	66.7	63.7	64.6	

国語の平均点は全国平均から3.7ポイント、市の平均から3ポイント、東京都の平均からは6ポイント低かったです。上記の結果から鑑みると知識・技能の観点、問題形式では選択式、短答式の正答率は東京都、全国の平均点より低く、学力の定着に課題があります。逆に思考・判断の観点、問題形式の記述式において正答率のポイントが都、全国より上回っています。これは基礎の定着は十分ではありませんが、自分の考えを自分なりに記述することや問題を読み、ある条件のもと思考・判断・表現をすることに身についていることが分かります。これからの授業の中で学習規律を整え、授業の内容をしっかりと定着させて平均点を上げていきます。その上で意見文や提案文などテーマに沿って自分の考えを自分なりに書き表す機会をとっていきます。

算数

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
東久留米市立神宝小学校	50	9.3/ 16	58
東久留米市立			64
東京都(公立)	92,782	10.9/ 16	68
全国(公立)	947,579	10.1/ 16	63.4

分類	区分	対象 問題 数	平均正答率(%)		
			神宝小	東京都(公立)	全国(公立)
全体		16	58	68	63.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	59.0	70.6	66.0
	B 図形	4	63.5	70.8	66.3
	C 測定	0			
	C 変化と関係	3	45.3	59.3	51.7
	D データの活用	4	60.0	65.2	61.8
評価の観点	知識・技能	9	66.4	76.7	72.8
	思考・判断・表現	7	47.4	57.1	51.4
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	68.0	79.2	75.3
	短答式	7	59.7	67.6	62.0
	記述式	4	43.0	55.1	51.0

算数の平均点は全国より5.8ポイント低く、市の平均から6ポイント、東京都の平均からは10ポイント低かったです。どの分野においても都・全国よりポイントが下回っています。授業規律をしっかりと整え、学習内容の定着を高めて正答率を上げるようにしていきます。「データの活用」に関しての中の問題では平均正答率とほぼ同じものがありました。3学期に市の学力調査がありますので、平均ポイントを少しでも高め、小学校の学習内容の定着を高めていくように授業改善してまいります。